

【速報】 スー・チー国家顧問ら拘束 2 日目のミャンマーの様子  
～ヤンゴンから～

2021 年 2 月 3 日  
ミャンマービジネスサポートデスク 西垣 充

引き続き、ミャンマーの最新情報をお届けします。

① テレビ

国軍系放送、国営放送及び民放は、再開されました。ただし、関係者に確認したところ、軍側が放送施設を管理し放送番組の選別を行っている模様です。

② インターネット

光回線、WIFI いずれも終日平時通り。

③ 電話その他通信関係

いずれの携帯電話の通話及びデータ通信は終日平時通り。

④ 日常生活での支障

ヤンゴンにおいては大きな暴動はなかったようで、物資、商店その他、ほぼ終日平時通り。

⑤ 日系企業の対応

事務職を中心に在宅勤務に切り替えた企業もありましたが、2 日から出勤再開している企業もみられ、3 日から政変前の勤務状況に戻す企業が多いようです。

⑥ 公共交通機関

<国際線・国内線>

新型コロナウイルスの予防と封じ込め対策により、国際線旅客機は 2 月 28 日まで着陸禁止措置されています。今回の政変により 2 月 1 日に全空港閉鎖されましたが、国内線と国際線の救援便は 2 月 4 日から再開される見通しです。

<バス>

ヤンゴン市内バスは便数を減らし通常運航されています。(約 100 路線、3000 台以上【通常は 4000 台】)夕方以降は特に便数が減っている様子です。

<タクシー>

一般タクシーは通常通り。大手配車アプリ Grab は 6-19 時営業です。

⑦ 物流

国内物流について、1 日は一部遅延案内等がありましたが、2 日からは通常通りです。ただし、郵送できない都市も一部あるようです。国際航空物流は空港が閉鎖されている関係で止まっているようです。

⑧ 工場稼働状況 1 日に一部工場が閉鎖をしましたが、通常稼働している工場もありました。1 日に閉鎖した一部の工場のうち、2 月 3 日から再開されるところもあります。シフトを再考し従業員に負担かけないよう配慮しているところが多いようです。

**【大阪産業局ミャンマービジネスサポートデスク】**

受託事業者: J-SAT Co., Ltd. 代表取締役 西垣 充

#1210, 12A Floor, Sakura Tower, No.339,

Bogyoke Aung San Road, Kyauktada T/S, Yangon, Myanmar